

李王世子殿下、京城幼稚園の
兒童達の遊戲を興からせらる

▽唱歌や遊戯 を御覽に
入りました。京口先生のオルガンにつれて和服や洋服や朝鮮服の姫ちゃん坊ちゃん可愛らしい唱歌を歌つた後、御前の袴に袴織の袴を着た李雲公殿下が活潑に陛下の御前に出て可愛らしい口を平はさる。梅と鶴と詠ひ、丹波若侯の御姫さまが

▽時刻が迫り

沈没した鹽水丸の船長
谷新藏氏の令嬢變はとげに語る

御婚約成る久邇宮智子女王殿下 大谷光暢氏



御妹宮は大谷家へ重ねく

御妹宮日大谷家へ重ねくの御殿
王女良子女王殿下を東宮妃に御間立あらせ
治心相成りて嬌色漲る久遠宮家にては更に今般
主殿下の東本親王の法主大谷光禪師の法嗣光朝氏を
御殿あらせらるゝことへ御内定相成り御成の御下
御大第なるが御下は陛下は今年齡十三歳に
御第五に御中女院賜昌院東御所中女院に
御結婚は智子女王殿下の結婚御成年

積古愈らせ給はず夜は八時に御就眠遊ばさるゝ
光榮伯の孫にして東本願寺廿四代の法主たる可

曲の節略、古息々せ給はす夜は八時に御覧厭遊はさるゝ山、大空
廣君は光榮伯の孫にして東本願寺廿四代の法主たる可き人な
年十六歳にして昨春四月初めて得度し且下

◇眞宗京都中學に在學中なるが幼より
山慈惠師を養師として育てられ京都南禅寺附の假舎に棲て佛
生活を送り居れるが朝は必ず五時に起き内佛の修行を済し食
一汁一菜の平民主義也氏は資性頗る温順専技の成給も博て優
曲競技も同窓生に譲らずと(東京)



空船に損害少し
船北安丸（七百七十
噸）出帆米穀運送の爲め

[illegible]

「おめえ、今俺は北京へ来る生きて再び歸ることにした。有爲轉縁を嘲つてゐる。これは永の生き別れだ。」

[illegible]

大坂針振始十四日

名氏を以て同地に於て數百

午前三時十分頃龍山漢江難せりと御出火と共に軍隊
の二十九號の一鐵工業者餘名の兵士出動ありて日
方より發火龍山漢江分隊動をなせり又二十五日午

高麗並に諸國、前山防、純京城
 各、備陣防、出動、努力めし
 斯州の湖水、中て手の附け様も
 忍ち、猛烈と、なり、急に
 野村、田舎三郎、こは、時節落
 満田、田許欺、福岡縣朝倉

出得たるは不幸中の幸
約束手形を以て八回に零煙

通水せしも、同所は地盤高き爲
 鐵火を共に 水道係に
 千兩の保険を附しあり
 五百兩に、建てる家は、漢土通十
 里、北土肥、南土肥の所有にて之れは
 千兩の保險を附しあり
 二月二日に至り、幾三郎は諸雜草
 の、經金全部を他に賣却し、
 鐵火を共に、同所は地盤高き爲
 鐵火を共に 水道係に
 千兩の保險を附しあり
 五百兩に、建てる家は、漢土通十
 里、北土肥、南土肥の所有にて之れは
 千兩の保險を附しあり

兵庫期米

大坂三品博覽會

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

六、**大板**：大板是木料中最大的一块，通常用于制作大板桌、大板床等。大板的长度一般在2米以上，宽度在30厘米以上，厚度在5厘米以上。大板的纹理清晰，色泽自然，是制作高档家具的首选材料。

下帶期米

三品依然不換
米棉十五
更小安現物
六手三百五圓

仁川沖渡

[illegible]

大
付
晴
廿六

[illegible]

桐生界大機業地產直賣
 註
 大島銘仙八價
 桐生織物

にきびとり

美顔水

心ある家庭

には是非常備せよ
皮膚衛生薬

ニキビ、吹き出物

三皮膚を美しくす

登壇、南京空

東京大須町一丁目八番地・中野区上井町二丁目六番地

資本五百萬圓

營業科目

發電機、變電器、電動機、
配電盤、電気計器、
發電用水車、抽水機、
捲揚機、起重機、水壓鐵管、
磁製煙突、鐵橋、
製氷及冷藏機械、
昇降機其他諸器械、
製造、販賣

取締役社長 奥村謙吉
取締役副社長 奥村謙吉
相談役 奥村謙吉
取締役 安部清太郎
取締役 西澤孝雄
監査役 湯本由起夫
監査役 青谷宗次郎

株式會社 奧村電機

出張所

東京、大阪、神戶、金沢、仙台、名古屋

京都市岡崎町

今国会名會社奧村電機協會の合併により
第四、株式組織、本年一月六日設立
同ノ業務ヲ繼承致候間倍舊ノ御愛顧奉願ス

刊朝日六十二
(頁八てせ併刊夕朝)

千餘方碼七十餘人。蒙開工入
にして七十一萬餘方碼三十八

何にして前年より三十六萬六千
兩の減退せり之れ上として、維新
の入派に基くものにして、同盟は
原料たる羊毛絲の増産により、地
に於て、羊毛絲に比して、倍半
可なり、原料の確保をなす結果生
産を促進せり、市價の暴落を告げ
て、盟中の協約、經濟的條約、

して既に二十五年に及ぶが、
 中東亞細亞南洋島を所轄して經東の
 南緯に至る根拠地を経営したてな
 り。而して中東亞細亞の大動脈
 の所轄は、シベリア、カザフスタン
 及び蒙古の各地方の思想的評書を今
 何れも付きます。そして何
 らか言へば、我々はまだ若いかなと
 思ふ身振りであります。

[illegible][illegible]

國運の建築の思想なるや否やは
 讀者諸君 他國に仕かへて
 聯合國が果して中央國權を
 恢復し得るや否やは
 問題であるまいか
 どうして
 朝起きるや驚いて 娘は
 何時の間にも身仕舞會を
 爲すを喜んでゐたが其時
 父も姉にも聯合は出来な
 けりとのやと思つた
 思はせて君も高き聲
 を立て進んで見る氣は有ま
 せんかと
 抗解けておゐるや、感は
 斯くも又たは驚いて謝する

[illegible][illegible]

布施生壽
五十一

[illegible][illegible]

康の下の落着きながらと相談した。引受けた上巴聖の學校へ入るのをこの下でございます。でも幸て其相續に決定した。勿論娘を説伏せるから、私の軍に這入りましたものですが、容易な業では無かつたぞ。高等學から、私は父と兄が馬に鞍を置き、育を受けて置けば、それで世をに參りましたものを、羊を一つと脱けて、に便利なか、それは娘は知板に出て、貴下をお返し申したものでござ、てゐたが、しかし私の身分から見ます、そして、済みませんが、その娘の學費を出す特別恩恵の折れ、とお金をお預かり申しました。次第では無いと云ふ事は、母と腹元を持て、養育しては、お危うございませぬ。大層なと見、初は強情に斷つ

[illegible][illegible]

「お目に懸けないやうに、そつと致し置きたいと色々々風致しました。私が、そのやうを夢りませんで、到頭彼處を御覧に入れて、什爲ひました何と申しましても、先方は父と兄とでございしますから、私は全く婿に同然に立つた。萬一暇が懸るやうだたら、婿は其間、箱へ出て暫時何

東日本
日
原
本

乳製品製造
酢及醬油製造
酒類製造

るもの、されど是れ唯だ日常の問題、増進したるに依るに就て、日本人の立場より、支那、**支那版布**、輸入額六百六十三萬八千に對て、意見を開陳するに過ぎず。所謂根本的に徹底的に日支兩國人の間に於ける思想、及び經濟の増進より之れ本身に於ける支那國人の間に於ける思想、及び經濟増進法と資本品產地相換の共通點を見出し、之を共通の觀念なりしことに依り支那人間の思想輸入を招致したる結果にして、其の機軸と、其の努力と、荷歸の狀況は、外の不況にて市価

とは何をや

封野 外姓

而して中央歐羅巴同盟はナウマンの云ふ所に據れば一代かゝる事業である。斯の如き過大な事業を誘致する獨逸文化は、吾人若人は皇治下にはなり得ずまい。フリードリヒ、ナウマンの「中央歐羅巴」はよしやリヒターの「夢想的政策」はよしやリヒターの大戦争に依つて實際は

を低けながら驚愕憂鬱を見せた、私は其姿をいぢらしく眺めながら、お察し申しますよ、毎日お辛いでしょう。娘は一寸其黒服腰の隙を窺はせたが小さな聲で「私謙めて居りますわ、さう云ふ運命に生れてきて居るのでございます、でも娘は突然死はれたやうに」

釋いて置きたいと云ふ言葉であら、見はそれる可からうと不知に任せた、目的の釣針は、やうにして眞直に宅へ懸つたは謂ふ迄も無い。

(○ 雜 註 抄)

◆自由白任七寶號
「高橋屋主人」面見俱樂部
一月は「高橋の實」二部は「乳身」の實三

油類及脂肪類
化粧品製造
石鹼製造
工業藥品製造
廢物利用
染色法

愈々社會に認められたる!

自動インキ金裝置ハイソビジネスペン

平常使用のペン先に金製のものを使用
 ハイソビジネスペン
 特殊創案の流入物によりて金ペン
 先耐久力
 各銀行會社官廳
 東京城目報社代理部

仙臺大町
藤崎吳服店

二月

十一日
十三日
十五日
十七日
十九日
二十一日
二十三
二十五
二十七
二十九
三十一

第二回 回復例

記福引大賣出し

六千點の景品提供

- 第一等 二拾五圓(贈品) 三十本 第二等 拾五圓(贈品) 五十本
- 第三等 拾圓(贈品) 八十本 第四等 五圓(贈品) 二百本
- 第五等 三圓(贈品) 三百本 第六等 二圓(贈品) 五百本
- 以下十七等略

御註文書は期日前に到着候様御出下され度

尙賣出額判著の分も當日に福引御取扱申上べく候

法講義

法講義

法講義

法講義

法講義

漂日及光澤法講義

塗料製造法講義

イノ土類製造法講義

製氷及飲料水製造法講義

砂糖及飴製造法講義

人造絹糸製造法講義

人造肥料製造法講義

人造香料製造法講義

定価 金壹圓九拾五錢

東京市神田區
表神保町貳
修學堂
電報 五五五號
振込 東京八番

人
士
(七)
息して「先刻は垣をお超にな

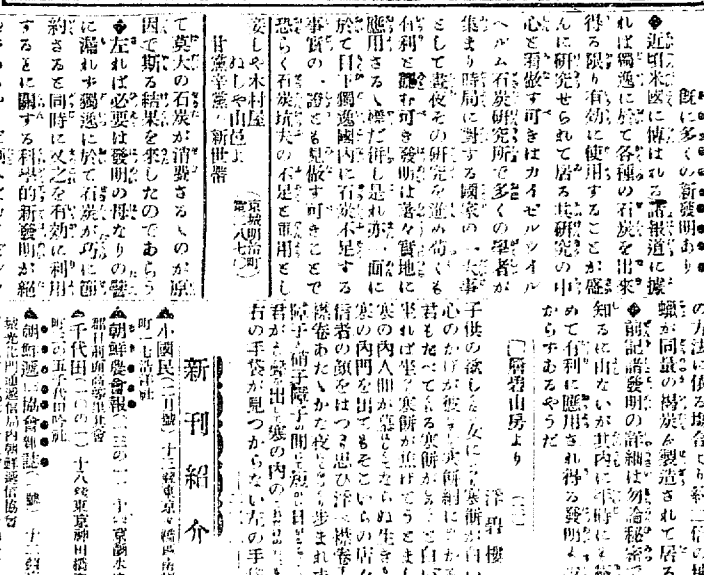
の望みにておはさば、其の力を
協せに下さるまいか、此の續談合
申したく趣々推參致してござる
「望みは同じぢや、然し、爲らう
「一命を賭けて致す、さうの氣持
をお極めたされね
助左衛門は強く云ふが、利右衛
門は還らずさう遠慮をすからに
はあつた

獨逸で行はるゝ
白米利用法

右の中で最も重要視す可きは
發明で之が爲め中興獨逸の湖黨
多き地方（特にビンナフルの
及びザール・レーン近き所）

電話 二七二二番
坂 太平堂
振京 二二六七番

空氣師範學校對面所ある地方に
は湖族を燃料とする數多の工場が
建設され、面して、湖したるうたな
湖族より抽蟻（オゾナ）を
得る方は、非常な改良せられ、遠來



識に地理研究し
 識して下達し
 なる朝庭に
 朝庭に置いて調査を
 楊子江に同じく盛名震たりしものありしが今
 本署は三月二日道府郡行政區域の改正及
 其後各道に於ける面洞里の廢合
 に依る最新の朝鮮地理書にして内容
 詳し、沿草位置境界地勢氣候
 產物人種族別民籍戶口言語文
 字風俗宗教教育衣食住行政財
 政經濟產業商業交通を記し

櫻岳 藤戸計太著 本月末發行

最新朝鮮地理

總計一冊 五百五十餘頁
金文字八圓五十錢 郵稅金八錢

總クローヌ 五百五十餘頁 定價 金一圓五十錢。郵稅金

白

コークス、セメント、
鋼火爐瓦、モルタル、
スコップ、シャベル、
帝草、ロープ

ベイント、油類一覽

安東丸 二月廿五日 正午出
安東丸 二月廿七日 正午出
安東丸 二月廿九日 正午出

西湖丸 二月廿九日 正午出
安東丸 三月一日 正午出
安東丸 三月三日 正午出
安東丸 三月五日 正午出
安東丸 三月七日 正午出
安東丸 三月九日 正午出
安東丸 三月十一日 正午出
安東丸 三月十三日 正午出
安東丸 三月十五日 正午出
安東丸 三月十七日 正午出
安東丸 三月十九日 正午出
安東丸 三月廿一日 正午出
安東丸 三月廿三日 正午出
安東丸 三月廿五日 正午出
安東丸 三月廿七日 正午出
安東丸 三月廿九日 正午出
安東丸 三月三十一日 正午出

既に多くの新發明あり

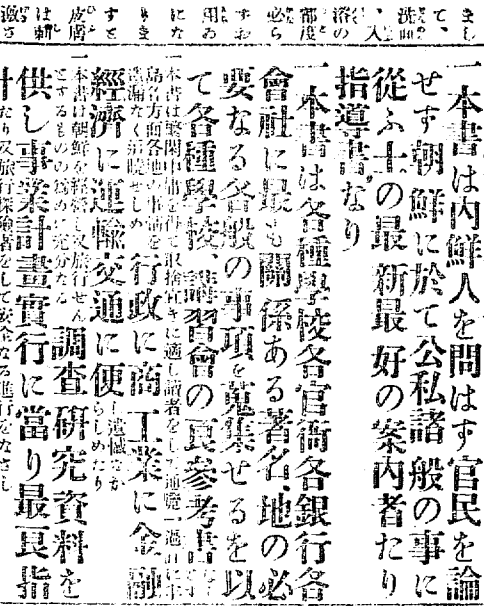
[illegible]

國民(二月號)十三號東京發行
電話洋社

[illegible]

平

宿なまします。地肌から色の合に艶やかなりまして、生々しく見えます。美しい化粧振になつて参見よます。上としましては淡紅色の白粉を極少し、鼻叩き刷毛へ含ませ目の縁から兩方の頬へかけて、ぼかしますと生彩が美しく現はれる様になります。次に乾いた手拭滑を持たせませす、皴膚藥ですから指先に巻きつけまして、生肌、眉毛、睫毛、鼻、穴、唇などに残しまして、美しく化粧の出来る皮



三波 共同汽船出帆
 東京大連行 四日廿五日午後八時
 正其同丸 一日廿六日午後二時
 三波 共同汽船株式會社
 本町四丁目(電話)一七三番
 仁川代理店 野口 蘭齋
 客日 船名 船種 寄港
 元山代理店 三田口 同 釜山
 元山代理店 三田口 同 釜山

慶興丸 二月三日 木浦發
 仁川丸 二月廿八日 仁川發
 金州丸 二月廿八日 仁川發
 南州丸 休航 每日 仁川發
 三十一日 休航
 其船結水ノ爲テ休航ノ事アリ
 青島行一之次(大連経由)
 仁川丸 二月廿八日 仁川發
 清洋丸 大阪神戶門司より
 福平丸 二月廿八日 釜山發

[illegible][illegible][illegible][illegible]

鋼材 浪板、平板 針金、洋釘 新田帶革總代理店 京坂

洋行

附屬品 其他

注意

本行代理之鋼材、浪板、平板、針金、洋釘、新田帶革等，均係名廠出品，品質優良，價格低廉，歡迎各界垂詢。本行並設有附屬品部，代理各種五金、電料、油漆等，應有盡有。地址：京坂（現大阪）市東區東區。電話：二二三三。

朝鮮郵船

郵船

本行代理之朝鮮郵船，定期航行，往來日本、朝鮮、中國各埠。船隻寬大，設備完善，服務周到。詳情請向本行查詢。地址：京坂（現大阪）市東區東區。電話：二二三三。

白

ベイント、油類一覽
 コークス、セメント、
 耐火煉瓦、モルタル、
 スコップ、シャベル、
 帝草、ロープ
 機械、工具

湖北九
 陽隆五
 月三十日
 前六時出

宗義南大門外中
 花柳病 トラク 西色 李蘭
 門前 李蘭
 上海英陸、打狼行
 大正 七 號
 西潤津、元出、津
 安東丸 二月廿五日 正午出
 安東丸 二月廿七日 正午出
 濱濱行、嘉州丸 一月 正午出
 西潤津、元出、津
 安東丸 二月廿五日 正午出
 安東丸 二月廿七日 正午出
 濱濱行、嘉州丸 一月 正午出
 西潤津、元出、津
 安東丸 二月廿五日 正午出
 安東丸 二月廿七日 正午出
 濱濱行、嘉州丸 一月 正午出

りん病はい毒
 口にてラッパの海注進
 五洲大藥房



